

いきいき協働事業評価シート

担当課用(子育て支援課)

○ 協働事業の概要

記入年月日 平成29年4月27日

事業名	地域・家族の育児参加推進&子育てしやすい街づくり事業
団体名	小平はぐくみプロジェクト
担当課名	子育て支援課
事業期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日

いきいき協働事業の自己評価について、ご記入ください。

①地域の課題が解決されましたか。(計画時に設定した課題がどの程度解決されましたか。対象者がどう変わりましたか。)

団体主催の「子育て世代向けの講座」等によって、産後女性に寄り添い、孤立を防ぐことに繋がったこと、子育て応援カード事業により、地域で子育てするという雰囲気が醸成されたことは、いずれも一定の成果があったものです。

【講座】参加者延べ131人(全4回)

【子育て応援カード事業】協力団体・店舗数 126

②団体の長所を、発揮させることが出来ましたか。(市民の共感を引き出し、行政や企業では出来ない良質な成果が得られましたか。市・団体が単独で実施するより効果的・効率的に事業展開ができましたか。)

市ではなく、市民団体が事業を実施したことで、全国で子育て支援活動をされている30代男性を講師に迎え、同世代の男性参加者の共感が得られたような、より市民目線での事業が行えました。また、市の広報と団体独自のネットワークの活用によって、よりきめ細かな情報発信が行えました。

③協働の姿勢が図られましたか。(互いの組織としての理念や使命、組織運営の考え方など相互理解が図られたか。対等関係を維持するために適切な協議や意見交換の機会を設けましたか。相手方と十分な情報の共有が図られましたか。)

円滑に事業が進むよう、会場や備品の確保、広報物作成及び配布先のアドバイス等、団体への協力をしました。また、配布チラシの内容の相互確認や事業の進捗状況報告など、その都度情報共有も図りました。なお、できるだけ、団体の事業については、団体のやり方を尊重してきました。

④改善提案がありますか。

子育て応援カード事業実施後、東京都が類似する事業として、子育て応援とうきょうパスポート事業を実施したことから、子育て応援カード事業の見直しが必要と思われます。

自由記載欄